

# 神戸中学校だより

目指す学校像:『明日も行きたい・明日も通わせたい・明日も協力したい学校』

## R7全国学力学習状況調査の結果について

4月17日(木)に、3年生が実施しました「全国学力・学習状況調査」の結果および成果と課題、今後の取組についてお知らせします。なお、今回の調査により測定できるのは学力の特定部分であり、学校における教育活動の一側面であることを考慮しつつ、ご家庭でのご協力のもと、今後、子どもたちの学力向上等への取組に活かしてまいります。

|    | 本校 | 全国比   | 県比    | 市比    |
|----|----|-------|-------|-------|
| 国語 | ☆  | -3.3  | -2.0  | -2.0  |
| 数学 | ☆  | -7.3  | -6.0  | -4.0  |
| 理科 | ☆  | -39.0 | -34.0 | -33.0 |

\*理科はIRTスコア。平均IRTスコアとは、500を基準とし、正答数及び正答した問題の難易度等から学力を推定した数値。

### [各教科の成果と課題] ○…成果 ●…課題

#### 【全教科共通】

- 無回答率がほぼすべての教科、問題において全国比、県比より高い。
- 全教科とも全国の平均正答率を下回った。

#### 【国語】

- 記述式問題の平均正答率の全国比は、昨年度、全国比-12.6~-13.8であったが、今年度は-0.6~-2.8という数字からも記述式問題への改善がみられた。
- 資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。
- 書く内容の中心が明確になるように、内容のまとまりを意識して文章の構成や展開を考へることに課題がみられた。
- 自分の考えが明確になるように、論理の展開に注意して、話の構成を工夫することに課題がみられた。

## 【数学】

○図形の領域についての正答率は、全国を下回ってはいるが、全国との差はもっとも少ない。その中でも多角形の外角の意味に関する問題は全国を上回った。

○昨年は図形の領域に関する問題の全国との差が最もよくなかったが、今年度は、全国との差を縮め、図形問題に対する改善がみられた。

●事象に関して、グラフから必要な情報を読み取ることに課題がみられた。

●目的に応じて式を変形したり、その意味を読み取ったりして、事柄が成り立つ理由を説明することに課題がみられた。

## 【理科】 ○…成果 ●…課題

●記述式問題に対する正答率が低い。

●“地球”を柱とする領域の問題に弱みがみられる。

●問題の内容を理解できていない。また、文章と文章、文章とグラフ等、複数の情報を関連付けることができていない。

## 【今後の取組について】

### 【国語】

◇定期テスト等での問題文で求められていることの確認を行い、適切な表現で答えを書けるよう指導していく。テストだけでなく様々な問題文に触れられるよう授業での課題等を工夫する。

◇「YOMU ワークシート」（鈴鹿市内全ての小中学校が取り組んでいるもの）の継続した取組を行い文章の要約や論理立てて説明する力をつける。

### 【数学】

◇用語の意味が定着するよう授業でも繰り返し確認する機会を設けていく。

◇式、計算、答え、だけでなくその式をたてた根拠を説明する等、言語活動を意識した授業を実践していく。

## 【全教科を通して】

◇全教科を通じて、表やグラフを読み解く学習を行っていく。

◇全教科を通じて、言語活動を意識した授業実践を行っていく

◇全教科を通じて、「結論」⇒「理由および根拠」というように話す指導をしていく。

◇全ての教科で定期テスト等、記述問題について空欄ではなく、最後まで諦めず、取り組むことを伝えていく。

○：強み ●：弱み ※【 】内は本校生徒肯定的回答割合と全国平均との差

### 1. 学校生活

- 先生はあなたのよいところを認めてくれていると思いますか。【95.5% 全国比 +3.3】
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。【75.2% 全国比 +2.0】
- 学校へ行くのは楽しいと思いますか。【86.9% 全国比 +0.8】
- 将来の夢や目標をもっていますか。【69.3% 全国比 +1.8】
- いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。【93.7% 全国比 -2.2】
- 友達関係に満足していますか。【90.1% 全国比 -1.3】
- 自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。【75.7% 全国比 -3.5】

### 2. 家庭学習 ※1時間以上の回答割合

- 学校の授業以外に、普段（月曜日～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（塾や家庭教師、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）【57.7% 全国比 -3.9】
- 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（塾や家庭教師、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）【42.5% 全国比 -15.4】

### 3. 今求められる力

|           | 質問項目  | 本校   | 全国比  |
|-----------|---|------|------|
| 主体的な学び    | 授業では、課題の解決に向け、自分で考え、自分から取り組んでいた                       | 74.4 | -3.3 |
| 対話的な学び    | 学級の友だちとの間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり新たな考え方に気付いたりすることができている | 83.3 | -1.4 |
| 深い学び      | 授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると思う         | 76.6 | +1.8 |
| 個別最適な学び   | 授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた                         | 75.7 | -3.6 |
| 協働的な学び    | 授業や学校生活では、友だちや周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいる   | 88.8 | -3.1 |
| 学びのアウトプット | 授業では、各教科で学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていた              | 68.5 | -2.1 |

#### 4. 非認知能力 ※否定的回答の割合

|       | 質問項目  | 本校   | 全国   |
|-------|---|------|------|
| やりぬく力 | わからないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができますか | 19.4 | 22.0 |
| 自制心   | 学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか | 29.3 | 22.0 |
| 自己肯定感 | 自分にはよいところがあると思う                                 | 9.5  | 13.7 |
| 社会性   | 人が困っている時は、進んで助けている                              | 9.9  | 8.7  |

□家庭学習については、今後の検討課題である。授業と連動した宿題の内容等、検討課題である。また、家庭、地域と協力して進めていきたい。

□「今求められる力」については、全国平均を下回っているものが多いので、さらなる授業改善に取り組んでいきたい。また、日々の授業づくりや授業改善に取り組むことで「今求められる力」の獲得や「非認知能力」さらなる育成を図っていきたい。

□「非認知能力」については自己肯定感が全国平均より否定的割合が低かったのがよかったが、自制心に関する取組が今後の課題である。集団でのルールを守ることなどのことや他者との関わりを通して身につけていくよう取組を進めていきたい。

## R7 第1回みえスタディチェックの結果

4月に第1回みえスタディチェックを行いました。その結果をお知らせいたします。  
1年生、2年生ともに国語・数学・理科の3教科を受けました。結果は、下記の通りです。

| みえスタ | 国語        | 数学        | 理科        |
|------|-----------|-----------|-----------|
| 本校1年 | 【県比：+3.0】 | 【県比：+0.9】 | 【県比：+0.6】 |
| 本校2年 | 【県比：-1.5】 | 【県比：-2.2】 | 【県比：+3.7】 |

## 今後の予定

- 9月18日(木) … 中間テスト範囲発表
- 9月19日(金) … 月曜時間割
- 9月22日(月) … 放課後学習①
- 9月24日(水) … 放課後学習②
- 9月25日(木) … 中間テスト1日目 3限給食なし
- 9月26日(金) … 中間テスト最終日 4限給食あり